

夏がお
すすめ

No. 19 清流と緑陰の 宇治を歩く

自然

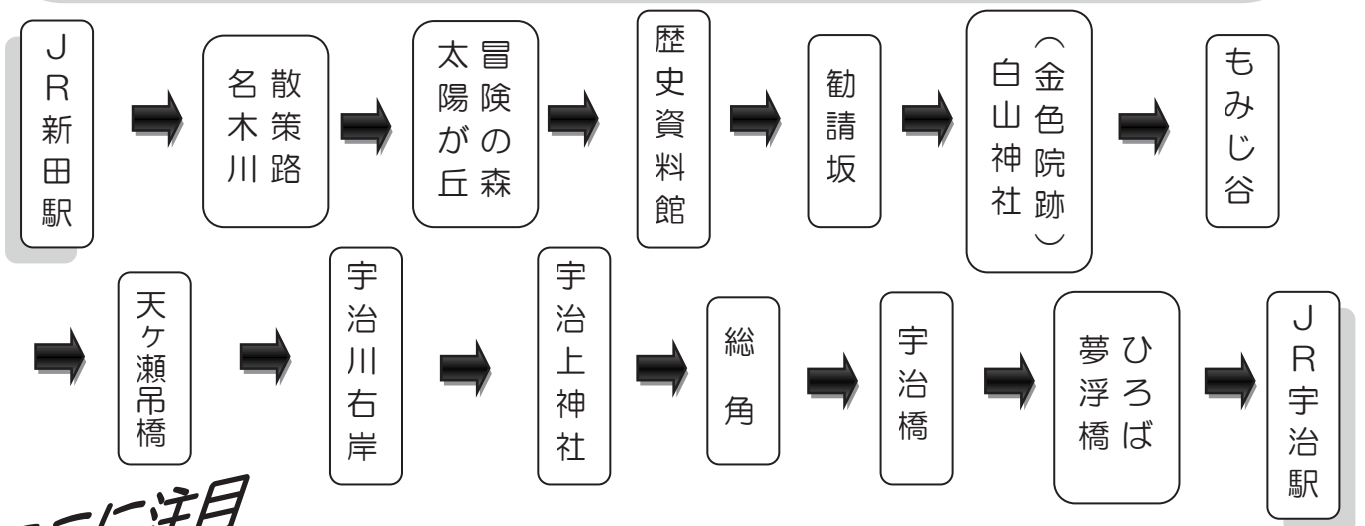
歴史

里山

おすすめポイント

春から夏へ、木陰や水の流れが恋しくなる頃、思い切って自然の中へ飛び出してみませんか。万葉集にも詠われた名木川も市民の憩いの散策路として整備されています。散策路から太陽が丘冒険の森へ、勸請坂の急坂を下りきると、時代がタイムスリップしたような白川の里山が迎えてくれます。

もみじ谷の緑陰を過ぎると、パッと視界が開け、宇治川の清流が待っています。渦巻き流れる急流に心が洗われるような想いを味わって中の島へと、生まれ変わった気持ちで現実の世界に戻っていくのです。こんな気分転換を味わってみましょう。



ここに注目



●もみじ谷の清流

白川、白山神社の麓四条宮寛子供養塔の所から寺川の谷川に沿って宇治河畔の府道に出るまでの約1 kmの山道で東海自然歩道の一部になっている。新緑、緑陰、紅葉、落葉と四季折々の風がそよぐ道である。



●太陽が丘冒険の森

京都府立山城総合運動公園は1982（昭和57）年に開設された面積100ヘクタール（甲子園球場の約25倍）の公園である。約半分は運動施設ゾーン、残り半分は自然ゾーンで、遊びの森、冒険の森、ふるさとの森、ふれあいの森などがある。

